医療法人社団悠翔会の患者さまへ

当院では、患者さんの試料・情報を用いた下記の医学研究を、当法人の倫理委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しております。
本研究への協力を希望されない患者さんは、その旨を下記の問い合わせに示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。
なお、本研究への協力を希望されない場合でも不利益を受けることはありません。

研究課題名（研究番号）	訪問診療を受けている高齢者における救急搬送内容の検討：後向き観察研究（No.010）
研究実施機関	医療法人社団悠翔会　悠翔会在宅クリニック品川
当院の研究責任者 （所属）	井上淑恵（悠翔会在宅クリニック品川　医師）
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
研究の実施期間	2023年5月31日から2024年3月31日まで
研究の目的・意義	目的：アドバンスケアプランニングを実施している患者さんを救急搬送した際に、患者さんの背景や転帰を検討することで事前介入因子があるか検討します 意義：本研究によって、訪問診療の質の向上を図ります
研究の対象・方法	【対象】 2022年1月1日から12月31日の間に、当院の訪問診療を受け、救急搬送をされた71名の患者さんです。 【方法】 カルテに記載されている情報、血液検査の結果や画像検査などのデータを収集して行います。 【解析項目】 年齢、性別、臨床フレイルスケール（CFS）、要介護度、救急搬送理由、原因、転帰などです。
試料・情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い (個人情報の項目)	本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人を識別できる情報（氏名、生年月日）をすべて削除し、研究番号を振り分け、どなたのものかわからない匿名化データとして使用します。
お問い合わせ先	担当者：悠翔会在宅クリニック品川　井上淑恵 電話：03-6429-8130
備考 （利益相反など）	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。